



会
報

東京出雲崎会

東京出雲崎会
会長 岡田 久雄
発行者 中川 久雄
〒271-0062 松戸市栄町4-233-11
携帯電話 080-5007-4131

平成31年度

第 21 号

1月吉日

故郷の光景がここに



唄と踊りと歓談の中で

春めいてきた平成三十年三月二十四日(土)、錦糸町「東武ホテルレバン」の四階「錦の間」にて定時総

会・懇親会が開催されました。出席者はご来賓の方々を含めて百七十五名の方々が参集されました。

総会の開会に先立ち、故人となられた七名の方々に、黙祷を捧げました。

続いて岡田会長の挨拶で議題に入り、平成二十九年度行事経過報告・会計報告・会計監査報告等があり、出席の会員の方々の拍手をもって承認されました。

ご来賓のご祝辞では出雲崎町町長小林則幸様の懐かしい郷里のお話も盛り込まれたお祝辞があり、東京新潟県人会副会長山本ミチ子様のお祝辞も頂きました。更に司会よりご来賓各位の紹介があり、拍手をもって迎えられました。

しばしの休憩時間をとり、会場に出店された出雲崎の船橋屋さん・つるやさん天領の里さんをご紹介し、懐かしい郷里の味のお買い物を楽

しんで頂きました。お待ちかねの懇親会は住友不動産会長の高島準司様から寄贈された樽酒の鏡割りでスタート、会場内の円卓テーブル二十一卓をそれぞれの同級生同士が賑やかに囲み、お互いの近況等を楽しく語り合いました。

演壇には出雲崎おけさ保存会の皆様の唄や踊りで一気に出雲崎ムードが盛り上がりました。料理を食し、お酒も進む中で会場内を獅子が舞い踊りながら各テーブルをまわり、お正月気分を思い出させてくれました。

懇親会フィナーレは出雲崎おけさの輪踊りであつと言う間に時間が過ぎて行き、来年の再会を約束してお開きとなりました。

同郷の人達がこれだけ集まり、同じ町内・同じ年齢で子供時代を遊んだ友達が一室に顔を合わせられる集いは素晴らしいと思いました。

調子のいいリズムを奏でる笛・太鼓・鐘の鳴り物いりのおけさ、風に吹かれて踊る故郷の夏の盆踊り光景が再現され、懐かしさが一杯の一日となりました。

故郷での思い出をもち、故郷を愛する人達とのふれあいのなかで絆を深め明日への活力が生まれる楽しい集会がここにあります。

今後多くの方々はこの会にご参加頂き、故郷出雲崎への思いと東京出雲崎会に力を与えて頂きますようお願いしております。

(う・たつの会 野崎秀憲)

会長挨拶

会長 岡田 齊

謹んで年頭の

ご挨拶を申し上げます。

会員の皆様にとりまして、本年が最良の年となりますよう心よりお祈り申し上げます。

又、平素より弊会への格別なご理解・ご協力を賜りまして深く感謝申し上げます。

昨年、総会・懇親会の料金を値下



げさせていた
たが、本年
は出席者の
皆様にお一
人様五百円

幹事長挨拶

幹事長 中川 久雄

新体制になりまして約二年を迎えようとしておりますが幹事各位の努力と勤勉さのおかげで弊会も順調に推移していると確信しております。

今後も、会員の皆様方の声に真摯に耳を傾けて行きたいと思っておりますので、何かございましたら忌憚のないご意見をお聞かせ願います。

現在の会としての課題は新規会員の

の発掘確保
でございます。



特に六十
代、六十五
歳位の町出

の商品券を提供し会場内の出店にて故郷の物品（お土産）購入の足しにして頂ければと思います。

皆様のお買い上げによって出雲崎に少しでも貢献できればと考えておりますので宜しくお願い致します。別に姉妹都市「柳津町訪問」を、企画しております。

話が変わりますが私ども東京出雲崎会にも、少子高齢化の波の影響が感じられる昨今でございます。

それに加え個人情報法の関係か？出雲崎町出身者の皆様、特に五十代・六十代の方々の掌握が難しい状況になっております。

個人情報厳守しますので皆様の友人知人の方々をご紹介を下さいますよう宜しくお願い申し上げます。

身者の皆様の入会につきましては、努力をしておりますが、何せ少子化の影響もありまして思うように入会希望者が集まらない状態です。

この状態打破をすべく役員会等で喧々諤々と意見を出し合ひまして昨年は定時総会・懇親会の参加費を値下げいたしました。

本年は、ご出席の皆様にお一人様五百円の商品券を提供させて頂く事となりました。

毎年、総会に出席頂いております皆様に最大限の感謝と、新しい人達の出席・参加を期待しております。

最後に、次世代に渡すべく努力し、職務遂行をしていく所存です。皆様方のお力添えお願い致します。

「定時総会・懇親会」開催のご案内

＝平成31年度＝

◎日時…平成**31**年**3**月**23**日（第4土曜日）

受付開始…午前10時30分より

開会…11時30分 閉会…午後3時

◎場所…錦糸町 東武ホテルレバント東京 4階 「錦の間」

（東京都墨田区錦糸1-2-2 ☎ 03-5611-5511）＝別紙案内地図参照

◎会費…合計10,000円（年会費2,000円＋総会懇親会費 8,000円）

ご出席の皆様にご商品券進呈（500円／当日会場内のみ利用可）

●お問い合わせは…中川幹事長まで
（携帯電話）080-5007-4131

TEL&FAX：047-362-2308
Eメール：info@paleo-science.co.jp

今年は

太夫さん舞

ふる里と懐かしい顔がいっぺい！

「東京出雲崎会のホームページ」URLアドレス

<http://tokyo-izumozakikai.jp.org/>

または

東京出雲崎会

検索

（出雲崎町のホームページにもリンクしております）



東京出雲崎会のホームページも、大勢の方々から楽しんでご覧頂き、誠に有難うございます。会員相互のコミュニケーション、情報交換等の連絡の場としてもご活用下さい。毎月更新しておりますので友人・知人の方々にも、ご紹介頂ければ幸いです。



出雲崎おけさ保存会の皆様が踊りを披露

総会(懇親会) スナップ



会場で展示された吉水弘志氏の作品。獅子頭と良寛像



ふる里の大漁旗で飾られた総会・懇親会会場



自由参加の輪踊りは会場いっぱいの輪となって

本年も出店させていただきます。

新潟の地酒(主な取扱銘柄)

久保田(朝日山) 銀の翼(越の巻)
清泉(和島)
他銘酒各種取り揃えております
—— 全国発送いたします。 ——

株式会社 **つるや**

代表取締役 荒木 啓之

出雲崎町川西58(出雲崎駅前)
電話(0258)78-2233(代)FAX(0258)78-4236

今年
三月二十三日
(第四土曜日)です
皆様、
ふるって
ご出席下さい。



出雲崎の情報発信基地

天領出雲崎 時代館
出雲崎 石油記念館
レストラン 陣や
物産館

道の駅

越後出雲崎

天領の里

〒949-4308 新潟県三島郡尼瀬6番地5-7
TEL 0258-78-4000 FAX 0258-78-4770
http://www.shidax.co.jp/tenryo/
休館日:第1水曜日(5月・8月は無休) 年末年始

越後・長岡・花のまち温泉
旬食・や処・宿 喜芳



当館は天然自噴温泉の日帰り施設で、旬の素材を使ったスローフードを提供し、お客様にゆったりとした時間を過ごしていただける施設です。

TEL 0258-42-4126

〒940-2314 新潟県長岡市上岩井6964番地
(長岡市みしま体育館となり)

FAX 0258-42-4226

CHAMPIONCO., LTD

株式会社 チャンピオン

代表取締役会長 吉 水 久作

(ねらの会/木折町出身)

〒130-0014 東京都墨田区亀沢3-3-6 ☎ 03(3622)1615 FAX 03(3622)1552

http://www.may-champ.co.jp E-mail:champion@may-champ.co.jp

古稀 初の地元開催で祝う

ヒキリゴの会 昭和39年出中卒業

「ウワア」「久しぶり!」「元氣だったか?」「どうしてた?」とびつきの笑顔と歓声の中、去る十月二十日(土)午後、出雲崎町「みよや」で出中第十七回卒業の「ヒキリゴの会・古希祝い」が開催されました。

百三十七名卒業の中三十二名の参加で、初めて地元での開催となりました。

大人数でこれまで地元開催が叶わなかったのですが、出雲崎の味を堪能したひと時でした。(高橋速円)



出雲崎中学校第17回卒業生
ヒキリゴの会 古希祝い



喜寿

湯沢温泉・双葉で歓談
錦秋も楽しむ

ねらの会 昭和32年出中卒業

平成三十年十月二十五日(木)晴天の湯沢に三十三名が「喜寿を祝う会」に元気に集いました。逝去された四十三名のご冥福を全員で黙祷し。西澤幹事の挨拶、新潟大学名誉教授の小林睦夫氏の祝いの言葉があり、吉水久作氏の挨拶と大杯での音頭で乾杯。宴がはじまりました。種々の話題に懇談の輪が広がり、別室での二次会にも温泉に入らず、語らいは十二時近くまで賑やかに続けました。

翌日は、ドラゴンドラで空中散策、錦秋の苗場を満喫しました。



記念に超特大スターマイン 還暦

戌亥会 昭和49年出中卒業

私達は、昭和四十九年三月に統合出雲崎中学校第二回海岸校舎、桜ヶ丘最後の卒業生です。卒業二十周年の時に「戌亥会」を発足し五年おきに同級会を開催し、平成三十年に還暦を迎え、八月十五日に「たまきや」に於いて二十二名の出席で開催しました。

当日は船まつりですが、午後からお祓い、同級会、漁港での打上花火 60番目の超特大スターマインを観覧し三次会まで出雲崎弁で語り合いました。

会に先立ち東京出雲崎会



戌亥会 還暦 同級会

古稀Ⅱ「夕渚会」
(昭和四十年出中卒業)
二〇一九年八月十五日
会場Ⅱ みよやにて
開催します。

喜寿Ⅱ「やぶち会」
(昭和三十三年出中卒業)
二〇一九年六月十八日
会場Ⅱ みよやにて
開催します。

還暦Ⅱ「統合統一初卒業」
(昭和五十年出中卒業)
情報が掌握できて
おりません。
お聞かせ下さい

良寛さまのお菓子本舗

良寛上人 月の兎・良寛せんべい
良寛さまお好み 白雪糰子・うた最中

新潟県三島郡出雲崎町尼瀬293
TEL 0258-78-2101
FAX 0258-84-7211

やさしさ・和み・いやし
かねこオリジナル

(有限会社 金子編物)

出雲崎町川西一〇四一六
☎〇二五八(七八)三三三七

良寛牛乳

体験型農園
新潟県ブランド「越後姫」
出雲崎いちご畑

代表 小黒 博泰
出雲崎町小木一五〇一五
☎〇八〇(二〇二五)九八八一
FAX 〇二五八(七八)二九七五

安心と信頼の技術!
岡田車体製作所

東京海上日動火災保険株式会社
出雲崎支店 松本 一六三一一
電話 〇二五八(七八)四二二二
FAX 〇二五八(七八)四二二〇



良寛堂にて子供神輿も勢揃いしてのお祭式典が行われました

第7回 ふるさと お祭り バスツアー



可愛い鷹持ち・局持ちの少女達



小林町長を中心に町の有識者の皆様と記念写真におさまる



←当日頂いた学校給食

児童の皆さんから手作りの紙風船が出雲崎会のメンバーに手渡されました



小林町長から挨拶



校長先生・教頭先生を囲んで記念写真におさまる



出雲崎小学校全校生との懇親会にのぞむツアー参加者の皆さん
(同校講堂にて)

七年間に渡り開催してまいりました、「ふるさとお祭りバスツアー」は、今回をもって一区切りさせて頂くことになりました。永年の応援・ご協力に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

小学校訪問で感動

第七回故郷訪問バスツアーはお祭りをゆつくり楽しんでもらうため、早めに出雲崎に入りました。露店、子供神輿、チャコちゃんそして美しく魅了した御神輿に手を合わせお祭りを堪能しました。町夜は小林町長はじめ、町の方々と懇親会で有意義な時間を過ごしました。翌日は、天領の里と良寛牛乳に立ち寄った後、出雲崎小学校を訪ね、児童の元気一杯に歌う校歌に迎えられる、真心からの手作りの紙風船のプレゼントを頂いた後、美味しい学校給食をいただきました。少子化ではあるけれど素晴らしい環境で勉強を頑張る姿を見て、羨ましく思いました。その後、出雲崎いちご畑でいちごとジェラードに大満足し、浜焼きと笹団子を出土産の皆様にいただきました。出雲崎の皆様、参加者の皆様、ご協力有難うございました。(大槻鈴子)

日本海の海の幸を
御堪能下さい！

山崎旅館

出雲崎町石井町九〇一
TEL 〇二五八七八二〇二二

生鮮海産物加工販売

今年もイベント広場に出店させていただきます

お土産に喜ばれる一品

- ★いかの白作り
- ★北前漬け
- ★鰯でんぶ
- ★鰯の親子漬け
- ★その他漬物

……お問い合わせ・お申し込みは下記まで……

株式会社 船橋屋商店

代表取締役 三輪 浩作
三島郡出雲崎町石井町490
電話 (0258) 78-2041 (代)

料理自慢の (良寛堂脇)

御宿まるこ

三島郡出雲崎町石井町
〇二五八七八二〇三六三

出雲崎 割烹・お宿

たまきや

三島郡出雲崎町大字尼瀬一八三
電話 〇二五八 (七八) 二二七二

ふる里のお宅の除草・清掃等は
お任せください！

NPO法人 **ねとわーきんぐ**

出雲崎町大字尼瀬一六六番地
電話 〇二五八七八一三七〇〇

出雲崎の輝くとき

獅子の会（S44年出中卒業）

私にとつて、ふるさと出雲崎が輝くときは同級会の日と祭の日です。

今回は、それが続けて迎えることができてとても幸せの気分です。ごしました。

出雲崎中学校を卒業して五十周年の同級会が六月十六日「みよや」で開催され、出席者は三十六名で還暦の会に比べれば少なかったですが、懐かしい顔がそろいました。

今回は初めて出席した人もいて、彼が非常に注目を浴び、顔を見ても誰だかわからず「あの人は？」と聞く人が何人かいました。

会はこのまでに亡くなった仲間への黙祷に始まり、歓談、一次会の終わりに校歌を歌って昔を懐かしみました。和やかな会でした。

先日、今回始めて出席した彼から手紙が届き「五十年ぶりの再会、走馬灯のようによみがえりました（主旨抜粋）」との感謝の言葉が記されておりました。

これまで音信不通状態だった彼が手紙をよくすすんで、よほどうれしかったのだでしょう。彼にとつても私にとつてもそして出席者全員にとつて、この日は出雲崎が輝いた日であったと確信します。（関本弘明）



う・たつの会（S42年出中卒業）

熱き良き友よ！！



スーパー猛暑の始めの七月二十二日（日）上野御徒町駅前の吉池食堂で十二時から参加者十七名で始まりました。

「久しぶり元気」「いつも若々しいね、おめさん」と声をかけながら、皆んな笑顔で集いました。

会は早速、カンパイで始まり学生時の事、親の事、可愛い孫の事、自分の事と話はつきません。

同級生は超元気です。飲んで食べて大盛り上がりです、あつという間に時間は過ぎて一次会は終わり、二次会はカラオケ大会です。皆ほろ酔いで好きな歌を唄い盛り上がり、最後に「高校三年生」の替え歌で「中学三年生」を唄い友の絆が熱くなりました。

楽しい一日でした。「又、近い内に会いましょう」と声を交わしながら解散いたしました。出席して下さった皆様、誠にありがとうございました。（中尾 栄）

七十五歳！節目の仲間たち

浜友会（S34年出中卒業）

十一月十三・十四日「七十五歳節目の浜友会」が越後湯沢に五十二名の参加者で開催されました。後期高齢者同士になって、再会できた喜びの宴会、「自動車免許証更新が厄介になった」「肺炎予防注射したかネ？」など七十五歳到達の話題と小中学校と一緒に通った、気心知れた仲間たちと語り合う心温まるひと時でした。

二次会は、カラオケや話し足りない人達の為に用意された「集いの部屋」でそれぞれ一晩中歌いシャベクリを楽しみました。

出雲崎方面から参加の人は、チャーターバスだったのて行きも復りも賑やかな同級会だったとの報告がありました。

「喜寿は、オリンピックの年だし、達者で「会おいね」と再会を約して帰途につきました。（磯野清之助）



北国街道出雲崎宿

食堂 浜かつ

三島郡出雲崎町羽黒町（0001）
電話 0258-78-2116

国登録有形文化財の宿

割烹 御宿

みよや

新潟県出雲崎町羽黒町（0001）
電話 0258-78-2116
FAX 0258-78-2116

出雲崎名物 浜焼

松 石井鮮魚店

三島郡出雲崎町羽黒町（0001）
TEL 0258-78-2116
FAX 0258-78-2116

旬の味わい、季節を食す。

割烹・なごみの宿

佐平次

新潟県三島郡出雲崎町羽黒町 111-1
TEL 0258-78-2116
FAX 0258-78-4714

東京やぶち会
(S33年出中卒業)

人生に思い出重なる



九月七日(金)アジュール竹芝で東京やぶち会の暑気払いの集いに変懐かしいメンバーが集まり幼年(小学、中学)時代を思い浮べ、ホテルから見える海辺が我々の育った故郷出雲崎と重なり、食事と美酒をいただきながら会話も弾み二時間半はあつと言う間に過ぎ去りました。

今後の我々の老後の人生の思い出となる事でしょう。

本年は喜寿を迎えます、故郷のみよやでの集いに楽しい人生の思い出を語り合ひましょう。

「人の喜びは我が喜びとし、努力は外(人)には見せず、愚痴は外(人)にはこぼさず」をモットーに過ごしましょう。

最後になりますが、世話人の山田征四郎様と若生ナカ子様に感謝申し上げます。再会出来ます事を楽しみにしております。感謝合掌。(伊藤 勝)

健康・元気印が集う

かもめ会 (S38年出中卒業)

七月十四日(土)十二時、上野「がんこ」にてかもめ会を開催しました。

このかもめ会は、長年一回開催しておりましたが、この数年前から出席者の温かい支援の元、お陰様で年2回ペースにて開催を続けている会に成りました。

其れにもかかわらず、今回も出席者が多く男性十二名・女性八名の総勢二十名が集い、大盛況の中行われました。

七十代に入ると自然と話題は老後生活の話となりますが、そこは出席者皆全員健康で元気印なので直ぐに明るい雰囲気と相成りました。

閉会後は、何時もの流れで二次会のカラオケで大いに老春?を謳歌しました。

二次会閉会后、又十二月に皆と元気で会える事を約束し、家路へと向かいました。

(押見廣策・写真提供は東條國榮氏)



思い出確認の同窓会

申酉会 (S44年出中卒業)

十一月九日、品川にて四十七年卒業組の同窓会を開催しました。

今年は関東在住者での開催となりましたので、十一名というこじんまりとした同窓会でしたが、一年ぶりの再開を存分に楽しむことができました。

「そんなことあったっけ」「よくそんなこと覚えてるな」「あの人は今どうしてるんだろ、元気かな」というような会話が飛び交う中であつという間に時間が過ぎ閉宴となりました。

次回はより多くの皆さんに集まって頂けたらいいですね。今回参加の皆さん、前回も含めて参加できなかった皆さん、また元気で会いしましょう。(細山 聡)



株式会社 アイザワビルサービス

代表取締役 相 澤 仁
(申酉会/羽黒町出身)

〒163-0204 東京都新宿区西新宿2丁目6番1号
新宿住友ビル
TEL 03-5909-2413
FAX 03-5909-2423
http://www.aizawa-rm.co.jp

各種印刷から加工まで

有限会社



アイ・ディー・スィー

代表取締役 岡 田 齊
ねらの会所属/住吉町出身

〒274-0812 千葉県船橋市三咲2丁目8番地12号
TEL.047(448)2293 FAX.047(448)2595
E-mail: idc@diary.ocn.ne.jp

石井町倶楽部 幼なじみに再会・歓談を楽しむ



石井町倶楽部の第十四回懇談会は十月二十七日（土）御徒町駅前吉池ビル9階吉池食堂で、十二時乾杯の声と共に始まりました。晴れ女が揃っているせいか、前日の天気予報を覆し雨は上がり二十四名が集まりました。

今年は行事が重なる方が多く例年より参加者は少なめでしたが、出雲崎からは鈴木武美さんと小林一輝さんの参加があり、又、年に一度幼なじみにあえるのを楽しみにして下さる方々の出雲崎が一番元気だった頃の思い出話に花が咲き、時間を延長して三時に解散しました。次回を楽しみにしています。

（大槻鈴子）

弾む会話に心も快晴

十月二十日（土）好天に恵まれ、吉池食堂の眼下には高架を走る電車やアメ横の雑踏、視線を上げれば青空と東京スカイツリーが羽黒町会二十五名（男性十五・女性十）を迎えてくれました。

羽黒町会

磯野忠さん（すえひろ会）の挨拶、石川ミチさん（旧姓坂下／二七会）の乾杯で第十三回羽黒町会が開催されました。

大ぶりの刺身と料理にお酒、女性陣との会話も弾み、再会を約束して無事お開きとなりました。

本年も多くの方々のご参加を期待しています



（石川庄二）

裏銀座で。。。12時～ 木折町会

十月に入って、夏日の再来！久しぶりの再会を喜び、挨拶の飛び交うなか『第四回木折町会』が十月六日（土）十二時から『えん・銀座店（和風飲み処）』で和やかに始まりました。三連休初日で心配していた出席者数も、初参加三名を含め十九名が参集してくださり幹事として一安心。前野文治さんの乾杯発声後、例年のように屋号を交えての自己紹介。初参加の方に様々な質問・懐かしい話のあれこれ・お酒・料理に舌鼓を打ちながら、あつという間の三時間：話の続きは二時間のティタイム、夕暮れの銀座で散会しました。各地で被害があった二〇一八年、楽しく語らいが持てた幸せに感謝。今年十月は何処でお会いしましょうか？ みな様：（池浦和子）



親戚のような盛り上がり 井之鼻会



第十三回井之鼻会が、十月二十一日（日）御徒町の吉池で十二時から、総勢二十四名で盛大に開催されました。お部屋からスカイツリーの良く見えるお気に入りの部屋です。三条和男様のご挨拶、松浦勝一様の乾杯の音頭で会は華やかにはじまりました。屋号が飛びかい、懐かしくすぐに話が弾みました。昔、誰々さんは、井之鼻のマドンナだったとか「誰々さんは初恋の人だった」など、とても微笑ましく、今だから言えるエピソードまで飛び出し、打ち解けて全員が親戚の様な盛り上がりでした。和やかで華のある会に、とても嬉しく感動しました。最後はジャンケンゲームで三等まで豪華景品が当たり大にぎわいでした。次回また会う事を約束し中尾三夫さんの閉会の挨拶でお開きとなりました。本年は十月六日（日）です。幹事一同楽しみにお待ちしております。（押見朝子）

来た道程を共に
思い出として語り合う
勝見尼瀬会

飴獅子は我ら町内の誇り！
住吉町会

良寛堂で共に遊んだ
竹馬の友の集い
石井町倶楽部

個性の花園
羽黒町会

ゆかり人の語りべ処
木折町会

伝統継承の集い
井之鼻会



住吉町会

勝見・尼瀬会

新鮮な海の幸を堪能

故郷の現状報告に必聴せよ

平成三十年十月二十八日（日）さわやかな日和の中、十二時三十分より昨年に続き加賀料理を堪能、舌つづみを打ちながら各々久しぶりの再会に話が弾んで賑やかなひとときを楽しく過ごし、岡田薫さんより田舎と住吉町の現状報告と平田豊さんからは石油公園に造成中のバラ園の進捗状況の説明がなされ、出席された皆さんは田舎の現状と懐かしさに心を馳せておられました。

豊さん、平田さん、次回は十回目の節目となることを確認し再会を誓いながら散会しました。（細木慎司）

十月二十六日（金）上野御徒町駅前の「吉池食堂」に総勢三十二名の紳士・淑女の出席を得て盛大に第十二回「勝見・尼瀬会」の懇親会が開催されました。東條國榮・東建一両代表世話人の開催の挨拶や名司会の下に明るく和やかに会は進行されていきました。特に今回は五名の初参加の方々がおり、フレッシュな会話が弾みました。

やはり今回も、まるで出雲崎に帰省したような「エゴの酢味噌和え」や「山盛り刺身の盛り合わせ」「鰯の西京焼き」「卵焼き」「天婦羅の盛り合わせ」等々料理のオンパレード。小田切美津さんから「おはぎ」の差し入れもあり、最後は最長老の熊木敏夫大先輩のおかげさの歌声に、思わずおどろいた私です。同郷の絆を強く感じたひと時でした。（矢部 亨）



平成最後の師走に集う

出中十四むつみ会

（S36年出中卒業）

「平成最終年末」の十二月一日に久々我が同期が上野の「がんこ上野本店」に十名が集いました。

昨年は集まれずに：諸氏より苦言も：事前準備も出来ないままに、忘年会シーズン突入の師走になり心配もありましたが、「信州上田」や埼玉「羽生」の遠方からも参加頂きました。先ずは乾杯、不参加となつた方々のメッセージが伝えられ開催です。

「久しぶりだのー」等と話しながら友の近況を気遣いながら飲み食べ話すであつという間の二時間半、終宴間際に集合撮影。場所を変えての二次会組は午後九時頃迄：話は尽きないけれども開きに成りました。

お互い七十歳を過ぎ「極力会える様に取組んでね」と「エール？」等を頂き帰路へ、中身の濃い一時を堪能致しました。



（東條國榮）



《企業理念》 家づくりは 人づくり
喜びづくり 感動づくりである
住まいのライフアップ(住のリフォーム) 修理修繕
賃貸マンション貸し出し用
日本住宅総合サービス(株)

代表取締役 伊藤 勝
(東京やぶち会/勝見出身)

〒136-0074 東京都江東区東砂8-18-22-803 TEL 03-3648-8575 FAX 03-3648-1966

中国料理

空 龍 (クローン)

西武拝島線 東大和市駅 徒歩三分
207-0014 東大和市南町五八八十二
電話 〇四二五六二八八八九

匠のリフォーム

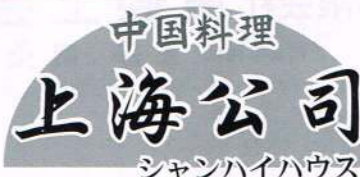
石井工務店

船橋市二子町五八八二一〇〇一
電話 〇九〇七八一四四九一
FAX 〇四七三三三四〇九五

株式会社

磯野紙風船製造所

新潟県三島郡出雲崎町黒野四二三
電話 〇二五八(七八)二〇四五
FAX 〇二五八(七八)二一〇七



中国料理
上海公司
シャンハイハウス
営業時間 11:30~15:00 17:00~21:30
(有) 栄 晴
田中 晴雄 (桜が丘倶楽部)
〒194-0044 町田市成瀬5丁目12-14
TEL/FAX 042-729-2240

車検・一般整備・新車・中古車販売・钣金塗装・保険代理店



有限会社 松浦自動車
販売部 マツウラオート(株)

工場 〒168-0071 東京都杉並区高井戸西2丁目18番18号
展示場 〒168-0071 東京都杉並区高井戸西3丁目2番3号
TEL. 03-3334-4361 FAX. 03-3334-4462
メールアドレス : info@ucar-matsuura.jp

平成31年度

平成30年度の出雲崎町の主な出来事をご紹介します。

(出雲崎町・産業観光課)

ふるさと 便り

■ 4月1日(日)に開館した町の新たな交流拠点、出雲崎「子は宝」多世代交流館きらりと、併設する出雲崎多目的運動場の竣工を記念し、4月8日(日)に竣工式典が盛大に

開催されました。

多世代交流館「きらり」は子育て支援センターとして、子育て世代を総合的にサポートし、ワンストップで子育て支援を行う施設です。

多目的運動場は水はけの良い砂入り人口芝のコートでテニスやフットサルなどを楽しむことができます。

「子育てのしやすい町」として選ばれる環境づくりを推進するため、これからの利活用が大いに期待されます。



■ 大人気の「出雲崎まるごとオーナー」の募集を昨年も行い、6月24日(日)には「釜谷梅の収穫体験」、9月16日(日)には「汐風米の稲刈り・はざ掛け体験」と「海の幸昼食交流会」が行われました。今回初めて開催した「海の幸昼食交流会」では、出雲崎漁港で獲れた新鮮な鯛を参加者の目の前で

さばき、豪快な舟盛にして皆さんに振舞われました。

■ 7月5日(木)に、「東京ドーム巨人戦ワンデースポンサー」として出雲崎町のPRを行いました。

巨人対横浜DeNAの一戦が行われたこの日、来場者の方に「出雲崎町のパンフレットや紙風船、うちわ等のノベルティ配布やオーロラビジョンを使ったCM放映、ゆるキャラ「良寛さん」とジャビットファミリーの共演など、東京ドームに集まった4万人の観客の前で、出雲崎町を大々的にPRしました。



■ 9月30日(日)、道の駅越後出雲崎天領の里にて「ギョ魚! う米! 出雲崎汐風食堂2018」を開催しました。大好評だった前回に引き続き、今回も「出雲崎産新米コシヒカリとギスのつみれ汁のセット販売」や「町内飲食店によるオリジナル料理の販売」、「サザエのつば焼き2個を先着300名様に無料配布」など、出雲崎の「食」を前面に押し出した内容として開催し。大変大勢の方からご来場いただきました。出雲崎が誇る「魚」や「米」などの農水産物を町外にアピールし、出雲崎の魅力を広く発信することができました。

先進ニーズへの
「ご提案」と「環境調和」が
コンセプトの会社です。



サイン&ディスプレイ製作・施工

有限会社 東條 工芸

代表取締役 東條 國榮

(出中十四むつみ会/岩船町出身/湊湯・二男)

〒121-0831

東京都足立区舎人2-9-1-203

TEL 03-3857-0627

FAX 03-5647-6172

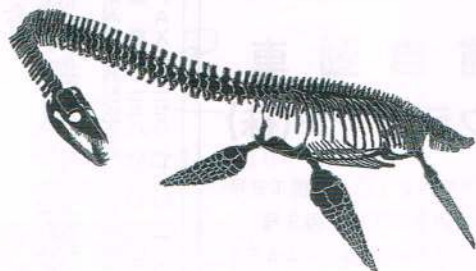
携 帯 090-1656-3131

E-mail: tojo-kougei@dc4.so-net.ne.jp

【工場】

東京都江戸川区中央3-6-14

名称: プレシオサウルス



株式会社 パレオサイエンス

Paleo Science Corporation

代表取締役 中川 久雄

(夕渚会/羽黒町出身)

〒107-0052

東京都港区赤坂3丁目11番14号 赤坂ベルゴ 511

TEL: 03-5575-3651 FAX: 03-5575-3652

E-mail: info@paleo-science.co.jp

柳津訪問を企画！

故郷出雲崎と柳津の関係は、良寛さまが六十代（五十代の説もあり）で会津地方を訪れ、夕暮れ時に柳津に到着されました。翌朝、香聚閣から眺めた景色に大変感動され「向夕投香閣」（通称「宿也奈伊津」）という詩を遺されています。

このことが縁で福島県柳津町と昭和六十二年から姉妹都市として交流が始まりました。

柳津町は奥会津に位置し、町の中を只見川とその支流が流れています。日本三大虚空蔵の一つがある円蔵寺からの眺望は、良寛さまが感動された景色そのものです。

四百年程前の大地震で倒壊した本堂を再建するにあたり、赤牛があらわれ難航していた木材運搬の手助けをしたという伝説があり、赤べこの発祥の地といわれています。（広報「いずもぎき」から引用）。



柳津町にある良寛像

ご紹介下さい！

東京出雲崎会では、只今、新会員を募集中です。皆様のお近くに出雲崎出身者（海岸地区・西越地区）の方がおられましたら、ぜひご紹介下さい。特に三十代〜五十代の方々にはご参画頂きたく、皆様のご協力よろしくお願い致します。

組織委員会
(関本)

080-1349-8748

文化委員会では、バスツアーに代わり今年は「柳津町訪問」を六月一日二日（土・日）に行いたいと企画しております。

今回は東武浅草駅集合・出発となります。車窓からの新緑と温泉を楽しんでいたきたいと思っています。お問い合わせは

文化委員会 委員長 大槻鈴子
電話&FAX

〇四七（四六二）八〇九四

高島準司様よりご招待

住友不動産株式会社代表取締役会長高島準司様よりこの度当会にご招待を頂きました。

そのお言葉に甘え、十一月八日（木）六本木一丁目の住友会館に代表九名が出席させて頂きました。

東京の夜景を一望できる素敵なビルの一室で、美味しい料理と各種のお酒を堪能、カラオケの曲の終りには、一人ひとりに拍手を送られるお姿に大感動。大変なおもてなしを頂きました。日頃より当会に大変なご協力と応援を頂いている上にこの度のご招待に心から感謝致します。ありがとうございます。

2019年度の事業予定

- 2月9日（土）役員会 定時総会役割分担・本年度活動方針 他
- 3月23日（土）31年度 定時総会 錦糸町駅前
&懇親会 東武ホテルレバント東京
- 4月13日（土）役員会 定時総会の結果報告と反省。新年度活動方針の審議／来年度総会会場等の打合せ
- 6月1～2日（日・月）柳津ツアー
- 6月17日（月）出雲崎大祭
- 7月20日（土）編集会議（会報22号）・各委員会・役員会
行事参加と出費審議。諸行事報告と取りまとめ 他
- 8月15日（木）船まつり・花火大会
- 8月16日（金）出雲崎町成人式
- 9月7日（土）各委員会・編集会議（会報第22号）
- 11月16日（土）会報編集会議（22号原稿締め切り）
- 12月14日（土）各委員会・役員会 来年度総会の件
会場案内状の件／各行事参加報告 他
- 2019年度「新潟県人会関係」他
- 1月19日（土）新年祝賀会 10時30分 椿山荘
- 4月、日時未定 新潟市出雲崎会「総会」・新潟市・秋やま分店
- 7月16日（火）納涼大会 10時30分 椿山荘

年会費の納入に

ご協力を！

当会が淀みなく運営されるのも、皆様からの年会費が大きな役割を果たしております。

心より感謝申し上げます。又、今回の定時総会に都合で欠席される方々には、お手数をお掛けいたしますが、同封の郵便振替用紙にてお振込下さいますよう謹んでお願い申し上げます。

会計委員会

「編集後記」

平成三十年の日本は、数々の自然災害に見舞われたことから「想定外」という言葉が随所に使われましたが、次の時代では段々との言葉は通用しなくなり、常に最悪事態を想定した対応が必要になってくるのではないのでしょうか。

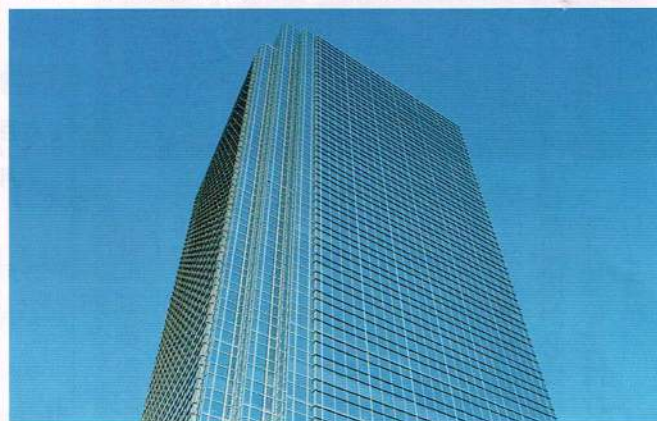
さて、平成はまもなく終わりを告げますが、時は急速に変化を繰り返すことでありますが、東京出雲崎会は皆様にとって「出雲崎人の憩いの場」であり続けるために、先々想定される状況を考えながら、皆様と共に活動して参りたいと思います。

平成最後の編集後記でこの拙筆、ご容赦を。（細山 聡）



東京 **No.1** オフィスビル 220棟超

※建築中含む



住友不動産